

**耐震補強工事を
セットで**行う場合に限り！



更に！

瓦屋根

耐風改修工事の**補助金**













最大 **55.2**万円

を上乗せして
ご利用できます

補助対象

**工事の前に
耐風診断が必要です！**

瓦屋根		スレート屋根	金属屋根	
粘土瓦	セメント瓦	スレート	金属瓦	金属板
				
				

詳細は裏面をご覧ください。

<担当窓口>

●浜松市役所 都市整備部 建築行政課 建築耐震グループ
〒430-8652 浜松市中央区元城町103-2 浜松市役所 4階
TEL 053-457-2473

まずはご相談ください！



注意：通信料は利用者のご負担となります。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

1.耐風診断【耐風診断助成事業】

【対象建物】

- 1 令和3年12月31日以前に建築された建築物の屋根であって、瓦（粘土瓦、セメント瓦に限る）で葺かれたもの。
- 2 かわらぶき技能士等による耐風診断を行うもの
かわらぶき技能士等：かわらぶき技能士、瓦屋根工事技士、瓦屋根診断技士をいう。
耐風診断：瓦屋根の緊結方法が、令和4年1月1日以降の告示基準（建築基準法で規定する構造方法）に適合しているか否かを確認するもの。

【申込者】

所有者または居住者

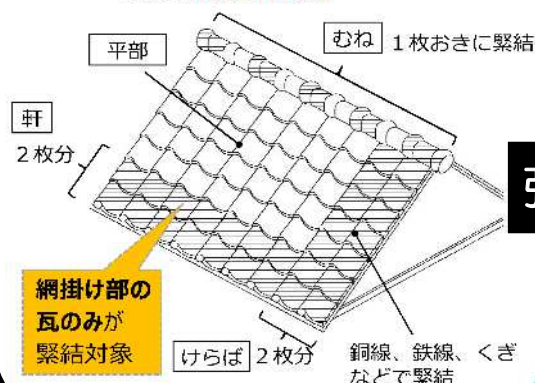
【補助額】

対象事業費の2/3以内。上限2.1万円

～告示基準（建築基準法で規定する構造方法）～

令和3年12月31日以前

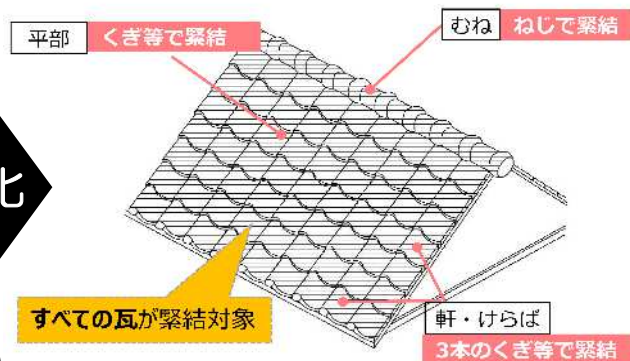
軒、けらば：端部から2枚までの瓦
むね：1枚おきの瓦



強化

令和4年1月1日以降

軒、けらば、むね、平部：全ての瓦



このような留付けの瓦屋根に台風等で多くの被害が発生！

すべての瓦の留付けを強化することで、脱落などの被害を防止します！

2.改修工事の実施【耐風改修助成事業】

【対象建物】

- 1 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で、耐震診断の結果、上部構造評点1.0未満と診断され、木造住宅耐震補強助成事業と併せて瓦屋根の耐風改修工事を実施するもの。
- 2 令和4年1月1日以降の告示基準（建築基準法で規定する構造方法）に適合する屋根に改修するもの（屋根の全面を改修するものに限る）。

【申込者】

所有者または居住者

【補助額】

耐風改修に要する費用と基準額（2.4万円/m²（屋根面積））とを比較していずれか少ない額の23%以内。上限55.2万円

ご注意ください

補助制度を利用する場合は、事前の手続きが必要となります。
手続きをする前に業者との契約や業務に着手すると、補助の対象とはなりません。
実績報告は、交付決定した年度の1月末までに提出してください。